

「ふるさとを愛し 夢を育む 賢く優しくたくましい子」

- ・(ひ) 人の話をしっかり「きく」ことのできる子
- ・(や) やさしく 思いやりのある子
- ・(く) くじけず 最後までがんばる子
- ・(た) たくましく 健康な子



<http://www.hyakuta.m-alps.ed.jp/>

今年度も残りわずか

3月に入りました。新型コロナに振り回された一年間ではありましたが、本校としては大きな事故や事件などはここまでありませんでした。これからいよいよ学年のまとめの時期となります。

先週の金曜日には「6年生を送る会」が開かれ、すべての学年と6年生との交流・お別れの会が行われました。後日、学校だよりの中で、それぞれの学年の様子を少しでも紹介する機会をとりたと思っています。



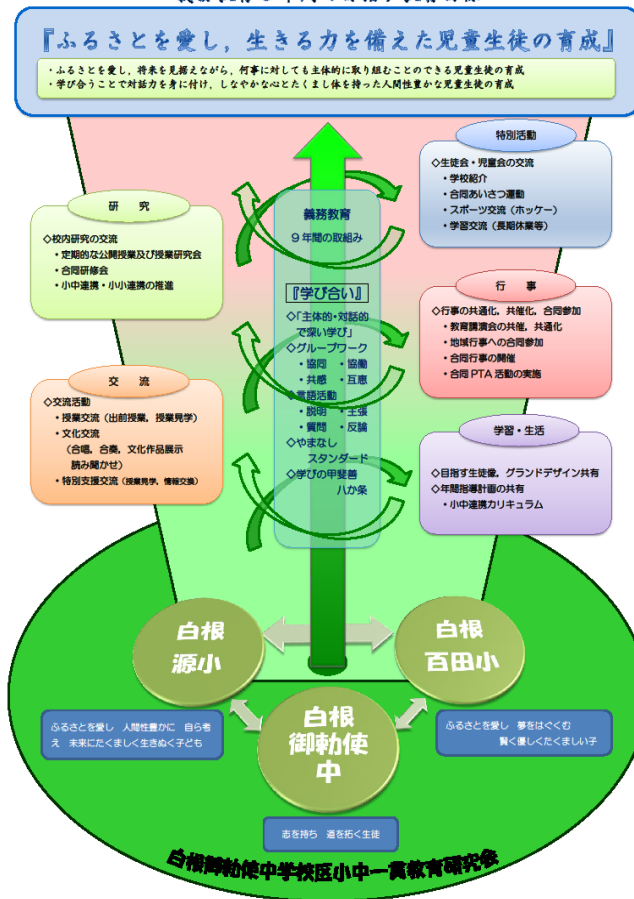
また、先月は6日間に分け授業参観を行いました。それぞれの学年が内容を工夫し、一年間の成長を見ていただくことができたかと思えます。子供たちの様子はいかがだったでしょうか。本来であれば、担任からの挨拶と一年間の歩みの説明など直接すべきではありますが、長い時間の密を防ぐという目的から、卒業式についての説明のある6年生と、修学旅行の方向性についての提案のある5年生以外の学年部会を紙上提案とさせていただいたこととお詫び申し上げます。

小中一貫教育に向けて

南アルプス市では、小学校と中学校とが途切れのない教育を行うため小中一貫教育が進められています。白根御勅使中学校区には一つの中学校(白根御勅使中)と二つの小学校(白根百田小, 白根源小)があります。この三つの小中学校が相互に連携し、教育課程の接続、指導方法や評価方法の共有化、教師や児童・生徒の様々な交流などを行っていきます。これにより小学校から中学校への円滑な移行ができ、中1ギャップの解消や9年間の系統的な教育、異学年交流による精神的な発達など、多くの教育的効果が期待できるものと考えます。

コロナ禍ということもあり、なかなか会議や交流の機会をもてずにいますが、できるところから少しずつ進めていきます。右が御勅使中学校区小中一貫教育を進めるためのグランドデザインです。

白根御勅使中学校区小中学校教育目標  
～義務教育9年間で目指す教育目標～



## 喜びと幸福は、人間を美しくする

1位、フィンランド。2位、デンマーク。3位、スイス。日本は62位。これは、2020年の国別幸福度ランキングだそうです。安全度や教育度、平均所得などはトップクラスなのですが…。ちなみに、都道府県別では1位は宮崎、山梨は12位だそうです。

「家族や同僚と飲むお酒の量で幸福度がわかる」という不思議なことを言っている県もあるようです…。

『コロンブスが幸福であったのは、彼がアメリカを発見した時ではなく、それを発見しつつあった時である。幸福とは生活の絶え間なき永遠の探求にあるのであって断じて発見にあるのではない。』『幸福は幸福の中にあるのではなく、幸福を手に入れた瞬間にある。』これは『罪と罰』、『白痴』、『カラマーゾフの兄弟』などを書き記し、19世紀後半のロシア文学を代表する文豪と呼ばれるドストエフスキーの言葉です。罪を犯した大学生ラスコーリニコフのもつ独自の犯罪意識とその後の葛藤を描いた『罪と罰』、この長編小説を苦しみながらも何とか読み終えた若かりし学生時代が思い出されます。



難しい数学や物理の問題を何時間もかけて解いたとき、辞書を引き引きやっとの思いで英文和訳を終えたとき、跳べなかった高跳びのバーをクリアしたとき、どうしても勝てなかった相手にサッカーの試合で勝てたとき、進学や就職が決まったとき、仕事がうまくいったとき…努力して何かが達成できたとき、人は喜びを得られます。その過程が大変であればあるほど、喜びも大きくなることでしょう。だからこそ、ドストエフスキーのこの言葉があるのでしょう。

このことは、子育てでも言えるのではないのでしょうか。「なぜ親の言うことが伝わらないのだろうか?」「なぜこんなに反抗するのだろうか?」「なぜこんなに怒ってしまう自分がいるのだろうか?」…子育てをしていると、悩みがつきませんね。しかし、毎日けんかばかりしている子供でも、2、3日顔を見ないと寂しくなるものです。自分の子供の頃を振り返ってみても、両親に「休みはないけれど、おまえたちのために働いている今が一番楽しい。」と言われたことがあります。自分が親になってみて、「なるほど」とうなずけました。『苦しむこともまた才能の一つである。』これもドストエフスキーの言葉です。大いに苦しみながら、また悩みながら、子育てに喜びを見いだしましょう。それでも何か心配事が出ましたら、一緒に悩みを分かち合いませんか。※その他のドストエフスキーの名言を載せておきます。



『人は笑い方でわかる。知らない人に初めて会って、その笑顔が気持ちよかったら、それはいい人間と思ってさしつかえない。』『喜びと幸福は、人間を美しくする。』

『人間が不幸なのは、自分が幸福であることを知らないからだ。』

★もう一度、日常生活における幸福を思い返してみませんか！